

## 平成23年度 第1回鎌ヶ谷市消防委員会会議録

- 1 委員長、副委員長の選出について
- 2 議案
  - 議題1 平成23年度事務事業進捗状況について
  - 議題2 消防概況について
  - 議題3 その他
- 3 開催日時  
平成23年7月1日（金曜日）14時30分から15時30分
- 4 開催場所  
総合福祉保健センター4階
- 5 出席者
  - (1) 委員  
鈴木定夫委員（委員長）、長瀬正久委員（副委員長）、小宮山節子委員、阿部万里亜委員、若槻恵子委員、山田静雄委員
  - (2) 事務局  
皆川保則消防長、澁谷誠幸消防団長、川島正二郎次長、石井三郎中央署長、西村繁警防課長、高山悟予防課長、川鍋正治くぬぎ山署長、小川充鎌ヶ谷署長、林正義通信指令室長、皆川宏幸消防総務課長、矢ノ目健二庶務係長、湯浅貴朗主任消防主事、白井祐介主任消防主事
- 6 開示 不開示について  
開示

## 7 発言の要旨

- 皆川課長 傍聴の申し出がなかったことを報告し、会議公開を宣言した。  
会議に先立ち、東日本大震災により亡くなられた方へ、ご冥福をお祈りすると共に、被害に遭われた方々へお見舞いと早期復興をお祈りした。  
委員会条例第5条により、委員の過半数以上の出席があり会議成立になったことを報告した。  
委員会条例第4条により委員長の選出を互選について諮った。  
事務局案として鈴木委員を委員長に提案し、各委員に事務局案についての承認を求めた。
- 各委員 異議なしの発声があった。
- 皆川課長 副委員長は消防関係者からの推薦を求めた。  
事務局案として長瀬委員を副委員長に提案し、各委員に事務局案についての承認を求めた。
- 各委員 異議なしの発声があった。
- 皆川課長 委員長条例第5条により委員長が議長を務めることを伝え、鈴木委員長に挨拶を求めた。
- 鈴木委員長 挨拶をした。
- 皆川課長 長瀬副委員長に挨拶を求めた。
- 長瀬副委員長 挨拶をした。
- 皆川課長 各委員に自己紹介を求めた。
- 各委員 自己紹介をした。
- 皆川課長 消防長に挨拶を求めた。
- 皆川消防長 挨拶をした。
- 皆川課長 消防団長に挨拶を求めた。
- 澁谷消防団長 挨拶をした。
- 皆川課長 執行部に自己紹介を求めた。
- 執行部 自己紹介をした。
- 皆川課長 中央署長、くぬぎ山署長、鎌ヶ谷署長の退席を報告した。  
議長に会議録署名人の指名を求めた。
- 鈴木議長 阿部委員と山田委員を署名人として指名した。  
議案1平成23年度事務事業進捗状況について・議案2消防概況について説明を求めた。
- 矢ノ目係長 議案1平成23年度事務事業進捗状況について・議案2消防概況について説明した。
- 鈴木議長 各委員に質問を求めた。
- 鈴木議長 鎌ヶ谷消防署にて、平成24年2月に更新の水槽付消防ポンプ自動車へ搭載予定であるCAFS装置について質問した。
- 皆川課長 水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させ、水の表面積を広げることで効率よく消火することができる装置であると説明した。

鈴木議長 議案3その他について説明を求めた。  
矢ノ目係長 議案3その他として、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う緊急消防援助隊の出動状況について報告をした。  
長瀬副委員長 東日本大震災において、鎌ヶ谷市での被害の状況等は数値などで明確に出ているのか質問した。  
矢ノ目係長 鎌ヶ谷市の被害状況については、人的被害軽傷者5名、被害調査状況427件（住宅大規模半壊2件・住宅半壊5件・敷地解体1件・住宅一部破損403件・非住家一部破損13件・その他敷地建造物3件）であり、ホームページに掲載されていると回答した。  
皆川課長 本日より、全国的に大口需要家を対象に、昨年夏季の最大電力需要の15%削減として使用制限がされており、消防本部においても最大電力需要の15%削減を目標に節電対策を行っているとの報告をすると共に、ご理解とご協力をお願いした。  
矢ノ目係長 平成23年度第2回消防委員会開催時間について、各委員に希望を聴取し、次回開催時間については午前中とした。  
鈴木議長 各委員に質問を求めた。  
各委員 異議なしの声が発せられた。  
鈴木議長 議案、質問等が無く会議閉会を宣言した。

## 8 会議録署名人の署名

以上会議経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成23年7月26日

氏名 阿部 万里亜

氏名 山田 静雄